

**YAMAHA**

# MARINE DIESEL

*Displacement: 5,759c.c. 6-cylinder.*

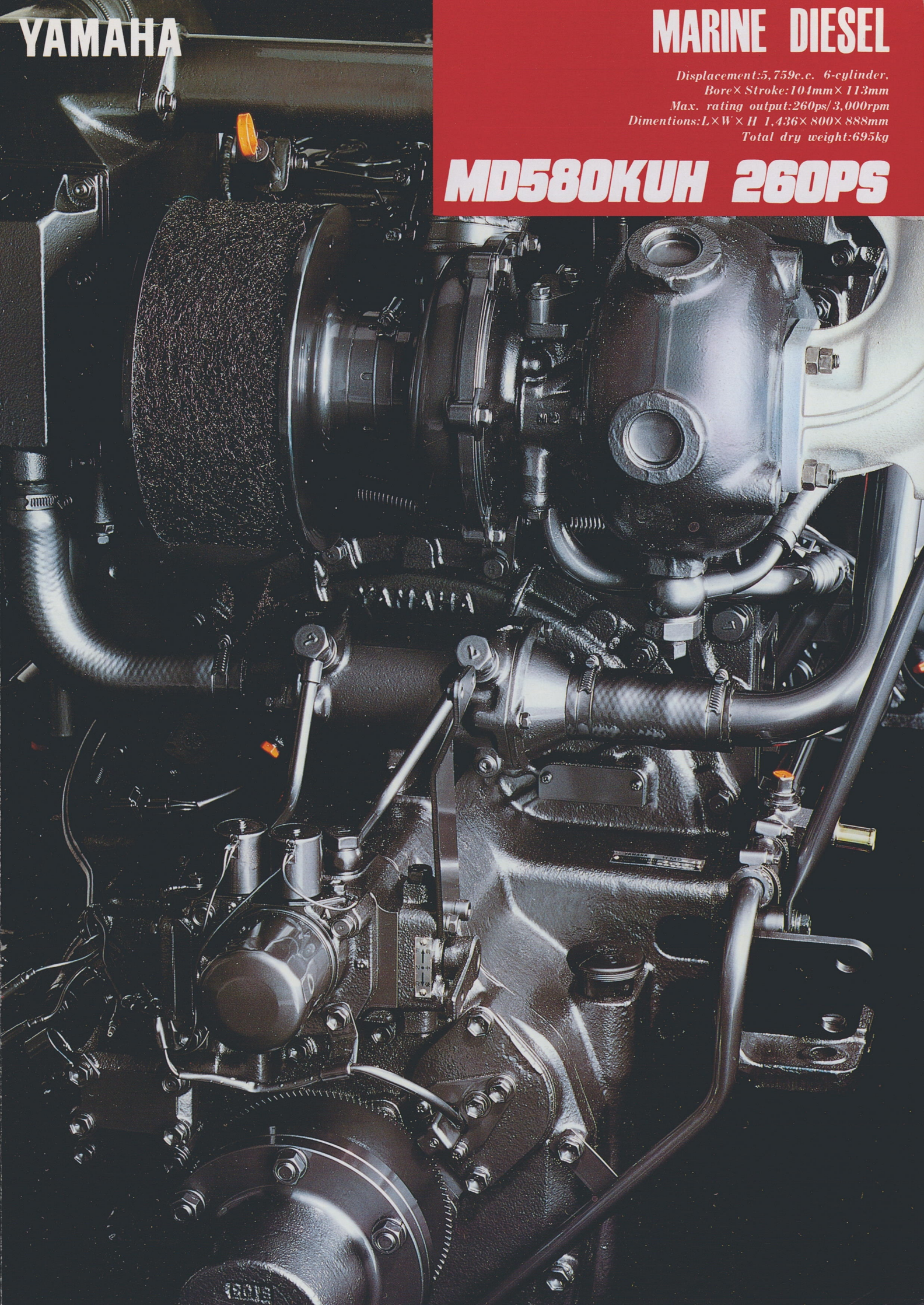
*Bore x Stroke: 104mm x 113mm*

*Max. rating output: 260ps/3,000rpm*

*Dimensions: L x W x H 1,436 x 800 x 888mm*

*Total dry weight: 695kg*

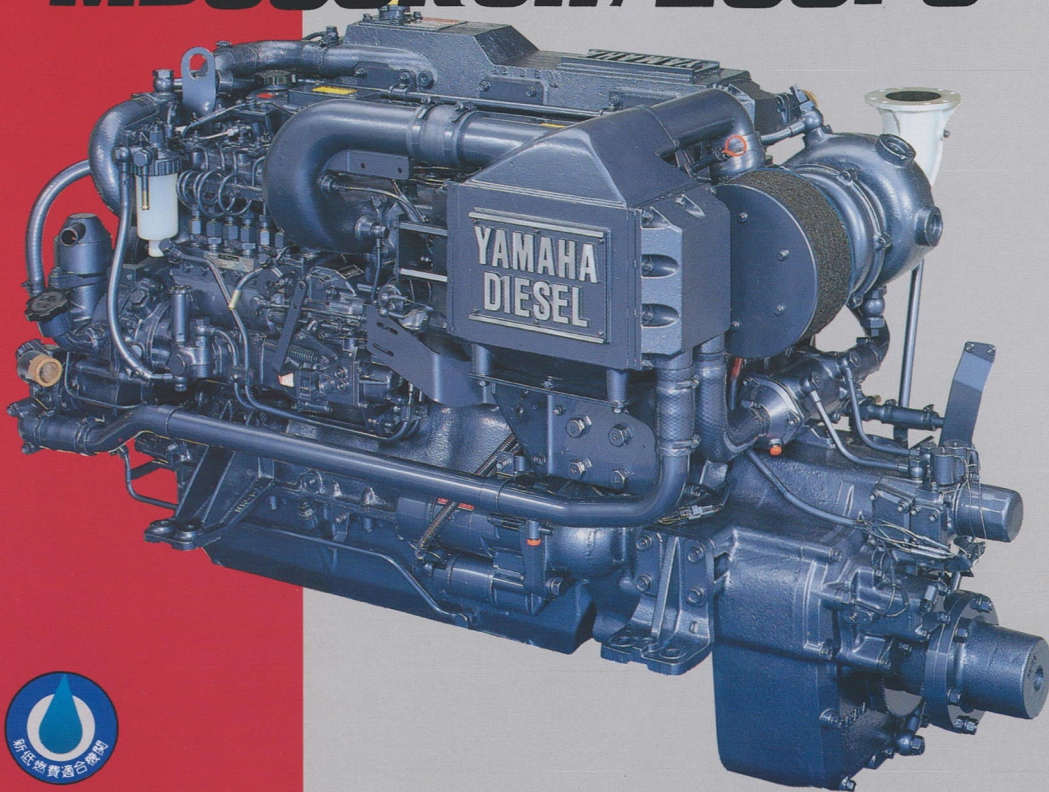
## **MD580KUH 260PS**





# 高機能メカニズム。

## MD580KUH/260PS



水冷式ターボ&インタークーラー搭載のハイメカニズム。  
漁船法70馬力、高い信頼性を確保した260馬力(マリンギヤ端出力)。

### ■数々の機能と扱いやすさを実現

高機能を満載したコンパクトボディに、パワーと経済性を追求。低速から高速域まで高効率、高過給化を実現したNew U・B・C・I型水冷式ターボチャージャーを装備、トイダルタイプの直噴式燃焼室、5噴孔式ノズルなど、燃焼効率を高めるシステムと相まってパワフルな力を発揮します。また、マリンギヤ電子油圧制御リモコン付自動定速装置や電子油圧制御ガラ音防止機構の装備に加え、フィルター類のカートリッジ化、オイル給油口、検油孔のツイン化など、各部に使い易さをも高める先進のテクノロジーが生かされています。

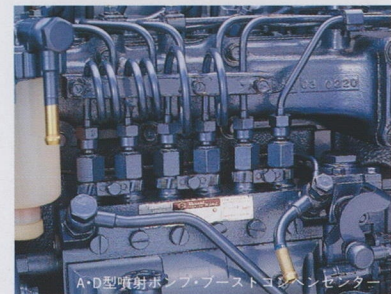
### ■トータルな船づくりから生まれる理想のディーゼルエンジン

いま船に求められているもの、それは船体とのコンビネーションで卓越したパワーと低燃費を発揮する高性能エンジンです。ヤマハはFRP船のトップメーカーとしての豊かな経験と技術を基盤に、船の性能をフルに引き出すディーゼルエンジンの開発を推し進めています。

今日から明日の海へ。ヤマハは皆様の声に応え、常に喜んでいただけるマリンディーゼルエンジンを造り続けてまいります。



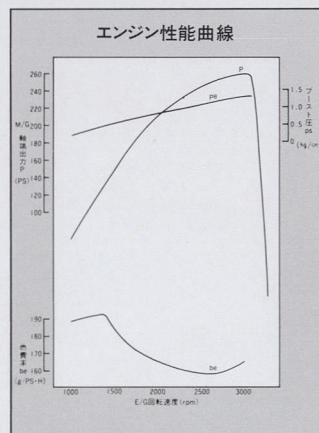
モニター付メーターパネル



A・D型噴射ポンプ・ブーストコントローラー



マリンギヤ電子コントローラー



### ■最新技術に支えられた信頼性

苛酷な業務要望にも十分対応する、高い信頼性を確保。高モリブデン含有特殊合金鋳鉄のシリンダーヘッドに加え、リングの耐摩耗性・耐熱性を向上させたタフライド処理のシリンダーライナー、ギヤ駆動方式海水ポンプの採用、さらにダクタイル鋳鉄を使用し強度アップを図ったエンジンブラケット、センサー類のラバーマウント化など、各部の素材から細部システムに渡って、信頼性を支えるヤマハの最新テクノロジーを導入しました。

Displacement: 5,759c.c. 6-cylinder,  
Bore×Stroke: 104mm×113mm  
Max. rating output: 260ps/3,000rpm  
Dimensions: L×W×H 1,436×800×888mm  
Total dry weight: 695kg

## INTERCOOLER TURBO

### ■経済性とパワーを両立する燃焼室形状

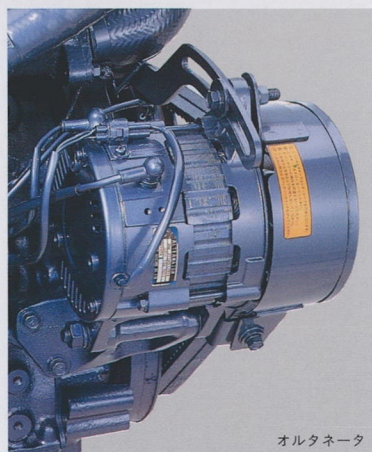
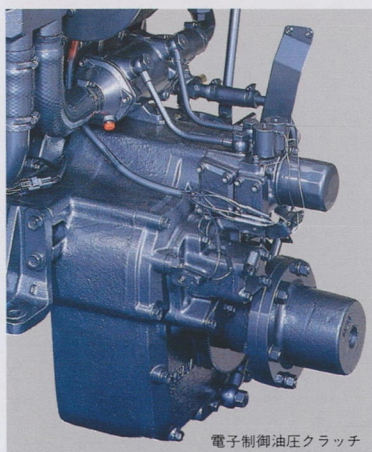
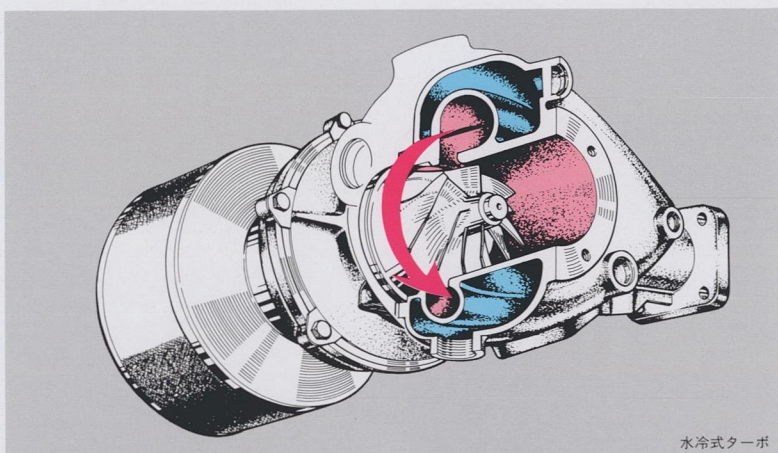
浅皿型トロイダルタイプの直噴式燃焼室を採用。AD改造型噴射ポンプと5噴孔式ノズルのベストマッチングにより、効率の良い燃焼が行なわれ、低燃費とハイパワーを高次元で実現しました。

### ■軽量、コンパクト設計を実現

馬力当り重量2.67kg、馬力当り容積3.9ℓとハイレベルでのコンパクト化を実現。これにより、船体への搭載性が一段と高まり、エンジンルームに余裕が生まれます。また、軽量化にも大きく貢献しています。

### ■New U.B.C.型水冷式ターボチャージャーを搭載

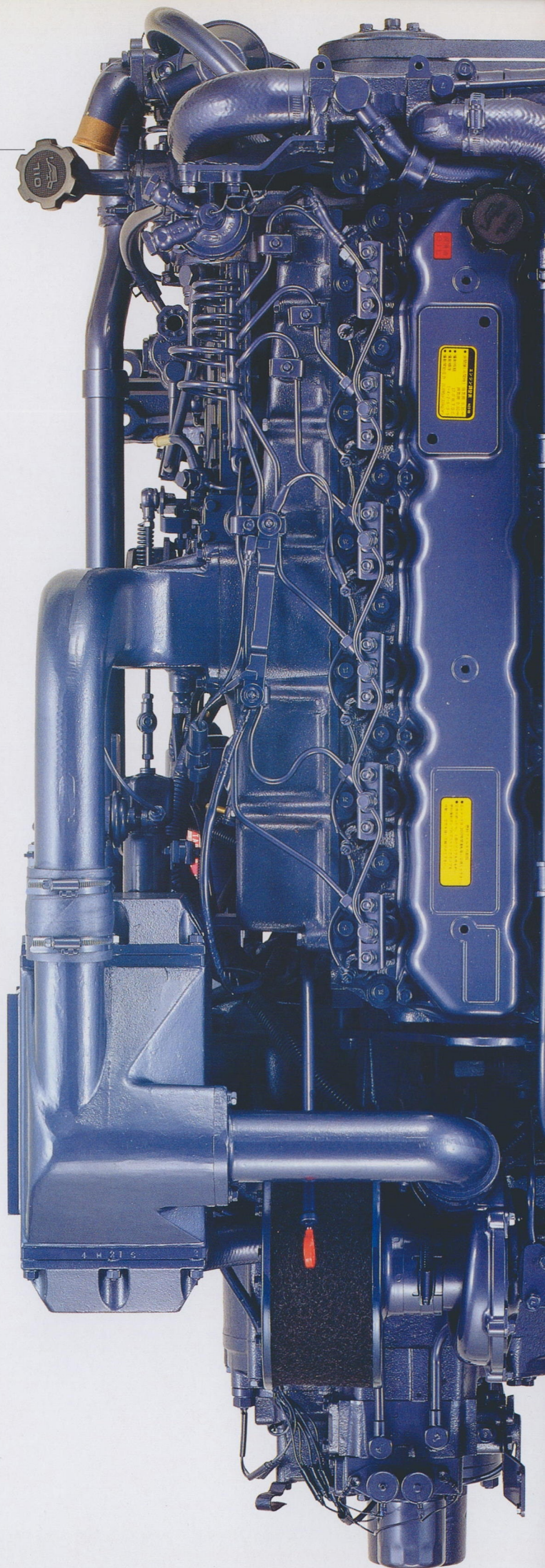
ターボチャージャーのブロウインペラ(タービンの羽根)径をアップ、さらに後方にカーブさせ独特の形状としました。これにより、低回転から高回転域まで、広い回転域でのターボ効果を発揮します。また、ターボ自体の耐熱余裕度を一段と増すために、水冷式のターボチャージャーを採用、安全性を高めると共に、エンジンルーム内の温度低減を図り、エンジンの性能を最大限に引き出すことを実現しました。



### ■機能性を追求した充実の装備群

●マリンギヤには電子油圧制御式の自動定速装置を標準で装備。油圧を電子制御することにより、微妙なトロリング操作を実現しました。●低回転シフト操作時に発生するガラガラ音を、油圧の適性コントロールによって排除する、電子油圧制御ガラ音防止機構を採用しました。●噴射ポンプのガバナ側にブーストコンペンセーターを装着、エンジン始動時の解除作業を不要にすると共に、加速時に発生する黒煙を減少させました。

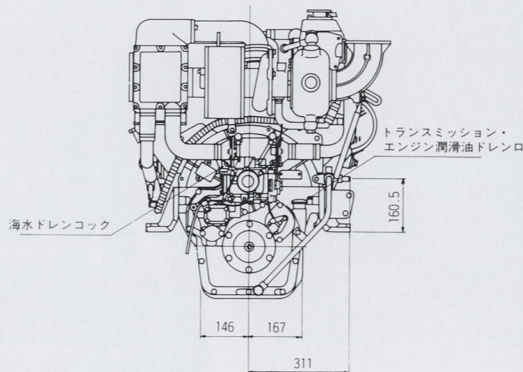
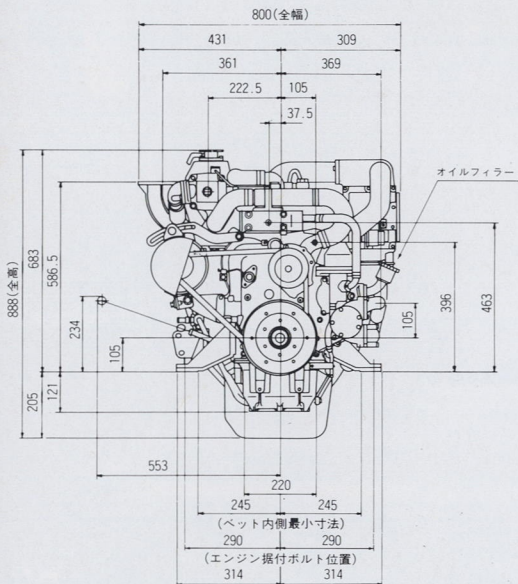
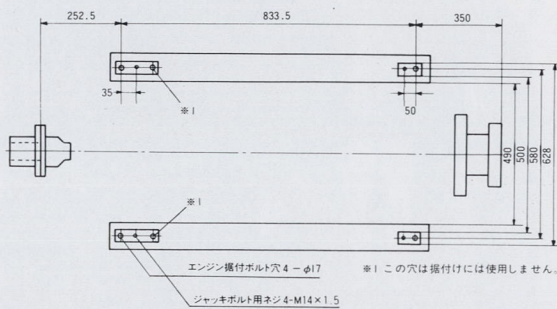
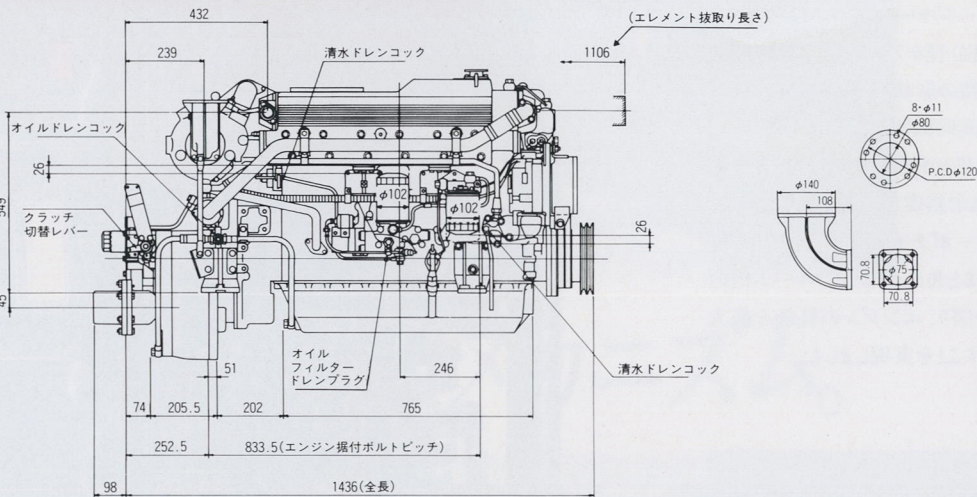
●予熱時間の短縮を図ると共に、始動時に発生する白煙を大幅に低減する、クイックグロースシステムを採用しました。●小型ながらもこのクラス最大の発電能力を発揮する、大容量24V-45Aのオルタネータを採用しました。●キャンセルスプリングを標準で装備。高速でのリモコン操作を容易にしました。●配線をカプラーで分割し、さらに一ヶ所にまとめることによりメンテナンスを容易にしました。



# MARINE DIESEL

Displacement: 5,759c.c. 6-cylinder,  
Bore x Stroke: 104mm x 113mm  
Max. rating output: 260ps/3,000rpm  
Dimensions: L x W x H 1,436 x 800 x 888mm  
Total dry weight: 695kg

## MD580KUH 260PS



### MD580KUH仕様諸元

機関名称……………N23  
形式……………水冷4サイクル立型ディーゼル  
シリンダー(数-配列)……………6-直列  
シリンダー(内径×行程)(mm)……………104×113  
排気量(cc)……………5,759  
連続定格出力(JCI馬力)(ps/rpm)……………200/2,850  
最大出力(マリンギヤ端出力)(ps/rpm)……………260/3,000  
燃焼室形式……………直接噴射式  
使用燃料……………軽油又はA重油  
全長×全幅×全高(mm)……………1,436×800×888  
乾燥重量(マリンギヤ含む)(kg)……………695  
減速比……………B: 3.05 C: 2.56  
予熱装置……………グロープラグ  
冷却方式……………海水間接清水冷却  
オルタネーター(V-A)……………24-45  
バッテリー(V-AH×数)……………12-120×2

### エンジン標準装備品

- マリンギヤ電子コントローラー……………一式
- プロペラ軸継手……………一式
- 計器盤……………一式
- 予熱装置……………一式
- 警報ブザー……………一式
- ワイヤーハーネス……………一式
- 電気始動装置……………一式
- リモートコントロールヘッド……………一式
- マリンギヤ・リモコンブラケット……………一式
- リジットマウント……………一式
- 機関据付用ボルト・ナット……………一式
- 機関据付用シム……………一式
- キングストンコック……………一式
- 海水フィルター……………一式
- 冷却海水ホース……………一式
- 船外排出ブリーザー……………一式
- 燃料配管……………一式
- セジメンター……………一式
- 清水リザーブタンク……………一式
- 排油ポンプ……………一式
- 電動ビルジポンプ……………一式
- バッテリースイッチ……………一式
- 工具……………一式
- スペアパーツ……………一式

### エンジン任意装備品

- エクステンションワイヤーハーネス……………一式
- リモートコントロールケーブル……………一式
- 木船用機関据付部品……………一式
- 寒冷地向海水排水部品……………一式
- 大型燃料フィルター……………一式
- 補機駆動用機油圧クラッチ(HP16-J・HP30-G)……………一式
- HP16-J・HP30-G用リモコンケーブル……………一式
- HP16用ブリーザー(B-4本ミゾ)……………一式
- (5V-2本ミゾ)……………一式
- タッチアップペイント……………1ヶ
- ニュートラルスイッチ用エクステンションワイヤーハーネス……………一式
- 乾式排気部品キット(EXT580D)……………一式
- 湿式排気部品キット(EXT580W)……………一式

低燃費機関合格証書 3漁機第503号

- 本機の仕様及び外観は'91年6月現在のもので、改良のため予告なく変更することがあります。
- 詳細はヤマハ営業担当者、またはヤマハディーゼルの取扱店におたずねください。
- 製品お買い上げの際は、取扱説明書をよくお読みください。

大漁の、笑顔も安全操業から。 HAPPINESS AND SAFETY

- 点検、整備は入念に。
- 乗員、積荷は安定よく。
- 天気予報の確認を。
- 法規を守って安全航行・安全操業を。

**YAMAHA**  
ヤマハ発動機株式会社  
〒438 静岡県磐田市新貝2500  
021975-91.7A5-a1